

つなぎます! 学校と地域とあなたの力

〇〇を詳しく教えてくれる
地域の人がいないかなあ



〇〇活動をサポートしてくれる
ボランティアさんいないかなあ

そうだ、スクールコーディネーターに相談しよう!

学校との関わり方



- いつ、どのクラスで、どんな内容を、
どんな成果を期待して~
まずは学校の希望を理解することから。

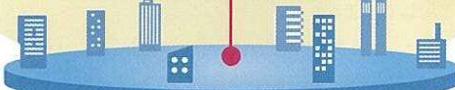
- 学校・教員との役割分担をしっかり
話し合い、パートナー関係をつくる。
学校の教育活動や教育方針を
踏まえた提案ができるよう情報を集めます。

学校支援ボランティア活動 をサポート!!

- 授業の狙い、具体的な進め方など
教員・講師・ボランティアを交えて
打ち合わせ。

- ボランティア登録リスト、地域、
自分の引き出し、他のコーディネーター、
行政などから情報を集め、
ふさわしい題材をpickup。教員に伝える。

スクールコーディネーターのネットワーク



ボランティアとの関わり方

- ボランティア活動の基本は「できる事をできる
人ができる時に楽しくする」。
そのための調整役として関わります。
- 学校・教員とボランティアとの関係に支障が出ないよう配慮し、緩衝役となります。
- 学校・教員の「意図」とボランティアの「思い」に
食い違いが生じないよう、双方の考えを把握します。
- あくまでも主体は学校。ボランティアはサポー
ターであるという心得を充分に説明します。

企業・地元商店との関わり方

- 各企業・地元商店、それぞれの専門分野を把握し、教育活動の貴重な資料として活かせるよう
に関わります。
- 学校の特性・状況を説明し、各企業・地元商店
が関わることのできる条件などをヒアリングし、相互理解を図ります。
- 学校が期待すること、教育活動のねらいを伝え、
それに沿う形で支援をお願いします。

地域との関わり方

- 保護者でなければ、学校との関係は希薄になる
ものです。
地域の人が学校を身近に感じられるような
働きかけや場作りなども、学校・教員と相談しながら工夫します。
- 地域の中に、さまざまな知識や経験、技能を
持った方々、企業、商店等の情報を得るため、
交流の場を作るなどしながら今後の活動につなげます。

学校に地域パワーを届けます。

北 区では、地域の方などに学校支援ボランティアとなっていた
だき、様々な学校教育の場面で子どもたちの学びを支えて
いただいております。

学校と地域が一体となって、子どもたち
を取り巻く環境の変化に対応し、健全な
成長を支えていくことが大切であるといわ
れています。そんな中、平成18年度より学
校支援ボランティア活動推進事業として、
学校と地域の連絡・調整役であるスクール
コーディネーターが配置されました。当初は
6校での実施でしたが、平成26年度より



北区スクールコーディネーター連絡協議会 代表 宮川 淳子

区立小・中学校全ての学校で実施され、活動をしています。

授業支援・行事支援・安全指導・環境整備といった教育活動に
ボランティアの力が活かされていることは、子どもたちにとって、普段の
学校生活とは違う人とのかかわりを通して多くを学ぶ機会になります。

コーディネーターは、こうした地域の大きな力を学校とつなぐ架け橋とな
っています。地域ぐるみで次世代を担う子どもたちを育てよう、応援
しようという取り組みを充実してまいりたいと思います。

北区スクールコーディネーター連絡協議会では、活動の様子や学校
支援ボランティア事業に関する情報を発信してまいります。広報誌
「エール」を手に取られたお一人おひとりの、ご理解とご協力に繋がる
ことを心から願っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

スクールコーディネーターが支える学校支援ボランティア活動

スクールコーディネーターへのアンケート▶▶▶

A どういう活動(行事)ですか? B 子どもたちの様子は?

C 関わってみた感想は? D 伝えたいことを一言

スクールコーディネーターは沢山の《学校支援ボランティア活動》を支え、実現しています。活動内容を4つのカテゴリーに分け、それぞれに関わったスクールコーディネーターの《声》を、一部ご紹介します。

安全指導

登下校の見守り、学区内パトロールなど、子どもたちが安全に過ごせるよう見守りや交通指導活動を行います。



地域の宝物。児童・生徒を守ります!

- A 各町会の保護者による毎日の登校見守り活動
B 保護者の顔も覚え、大きな声で挨拶を返してくれます。子どもたちにとって安心材料になっているようです。



- C 朝の挨拶で子どもたちの様子も分かり、わずかでも安全が確保出来ていると嬉しくなります。
D 保護者の思いはただひとつ、「子どもが無事に登下校をする」事。その思いが朝の見守り活動に繋がっています。これからも続けていきたいと思っています。

行事支援

運動会などの準備・片付けや研究発表の受付など、学校行事が円滑に実施されるよう支援します。



地域の力が役に立つ。学校行事をサポート!

- A アメリカセブンヒルズスクールからの留学生の受け入れ
B 児童とより深く関わってもらえるよう、通訳のボランティアさんをお願いしました。



- C 会話も笑顔も絶えない1日となりました。
D 心に寄り添う指導をしてくださる先生方を、これからもずっとサポートしていきます。



- A アメリカセブンヒルズスクールからの留学生フラワーアレンジメント体験
B セブンヒルズの生徒さんも出来栄えに大満足。王子桜の先生、生徒からも「凄いね」と声が上がりました。

- C 華道講師を探す際、地域の花屋さんや保護者の情報が役立ちました。指導も素晴らしく、とても美しい作品ができました。たくさんの笑顔に感動しました。

- D みんなで子どもたちを育てるんだ、見守るんだという思いは一緒で、その橋渡し役をするコーディネーターも同じ思いです。



餅つきの会

- B 児童も先生も楽しそうです。お相撲さんとふれあうことでの元気になります。児童の笑顔が最高なので、来年もお呼びしたいという気持ちになります。
C 毎回心地良い達成感があります。親方、おかみさん、お相撲さんと毎年ますます仲良くなっています。
D 参加者に喜んでもらえる何かがしたいと、熱い思いで考え行動すると色々な人の出会いが待っていると思います。



- A 「夏休み企画 セミの羽化を観察しよう」自然体験へのきっかけ作り。北区エコリーダーの会の方による事前説明の様子。
B 羽化のために開いた穴や、出てきた幼虫を探すところから始めるので、みんな夢中でした。
C 5回目になりますが、自然の不思議、美しさに毎回驚きます。初参加の保護者も先生も大喜びでした。
D どこかに出かけて特別な経験をすることも大切ですが、身近にある自然の豊かさに気づくことがとても大切だと思います。

授業支援

家庭科ミシン補助、ゲストティーチャーの活用、図書読み聞かせ、校外学習引率など、各々の授業において、担当教諭と協力しながら授業の補助・支援を行います。



知識や経験を届けます!

- A 昔遊び、給食(1年生)
B コマ、あやとり、お手玉、竹馬等を近くのお年寄りボランティアの方々に教えていただき、終わった後一緒に給食を食べている様子です。



- C 地域の方々との連絡が少し大変でした。
D ボランティアの方々の楽しそうな様子、子どもたちの熱中して遊んでいた様子を見て、地域とのつながりの機会をもっと増やしたいと思いました。



- A 街探検(3年生)
B ボランティアガイドの方とグループ別に地域をまわり、学校で振り返りを行いました。

- C 発見がたくさんあり、振り返り授業でも活発な意見が出していました。

- D 地域のことなので、昔話などを踏まえ、自分なりに解説できて有意義でした。

- E 地域の歴史についての課外授業は恒例行事となっており、毎年先生からも頼りにされています。



- A 田植え体験(5年生)
B 毎年山形県から農業員の方が苗を持参して、田植え指導を行います。

- C 田植えの実体験を通じ、お米の価値を改めて理解できた機会となったと思います。

- D 水と泥に抵抗なく活動する姿に、子どもらしさを感じました。

- E 職員が替わっても、仕事を絶やさないように導くのが使命だと感じています。



「鉄道クラブ」の授業(4~6年生)

- B 初めは緊張気味だった子どもたちも、制服姿の運転士さんが現れて大はしゃぎ。鉄道好きが集まっているので、かなりマニアックな質問も出していました。

- C とても微笑ましく、あたたかい気持ちになりました。普段できない体験や気づきを得たという点で、子どもたちにとって貴重な時間になったと思います。

- D 学校の外からのアプローチによって、子どもたちの世界が広がるという可能性が見え、今後の活動の意欲にも繋がりました。



- A 地域学習「町のすてきをみつけよう」(4年生)
B 北区観光ボランティアガイドさんを講師として迎え地域学習を実施。
C 普段慣れ親しんでいる場所の歴史・文化・自然などを改めて知った驚きと感嘆に溢っていました。
D 学習を通して、自分たちの住んでいる町に关心と愛着を持つことができたのではないかと思います。
E 北区観光ボランティアガイドさんがとても分かりやすく説明してくださいました。地域の人々の教育力の大切さを実感しました。



- F 紅葉小学校

- G 滝野川八幡神社にて

- H 赤羽台西小学校

私たちが活動を全力でサポート!

スクールコーディネーターが学校と地域をつなぎ、 子どもたちの明るい未来をつくります!!

いつも
ありがとう!!



すべてはスクールコーディネーターと学校とのコミュニケーションから



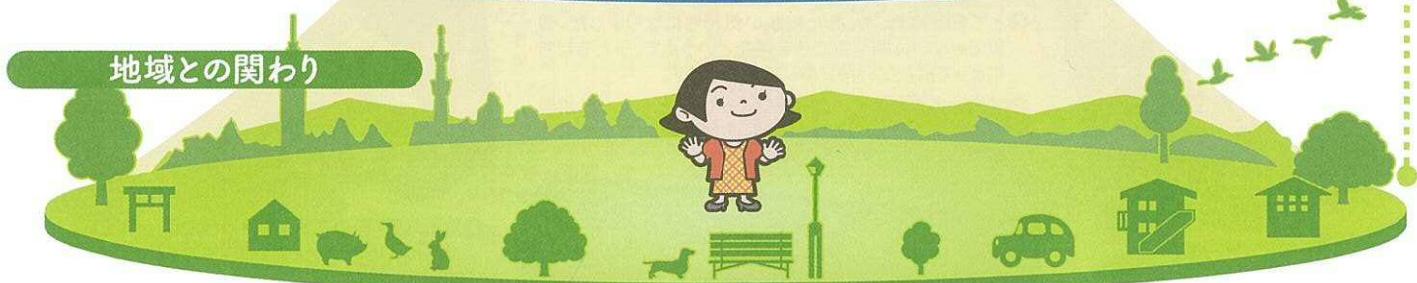
ボランティアとの関わり



企業・地元商店との関わり



地域との関わり



北区スクールコーディネーター通信 エール 第2号 JANUARY, 2017

発行: 北区スクールコーディネーター連絡協議会

事務局: 東京都北区教育委員会 教育振興部 生涯学習・学校地域連携課 (TEL 03-3908-8282)

発行日: 平成29年1月15日

